# 農事組合法人 宮崎

業種:耕種農業

#### 会社データ

住所:大牟田市大字宮崎 670 電話番号:080-1774-5832 従業員数:8名

股立:2011年





## Q: 何の会社ですか?

主に米・麦・大豆などの農作物を生産する会社です。現代農業はデータを駆使し、田植機・トラクター・ドローン等の機械は衛星のアシストを受けて動かすなど、革新的な作業を行っています。

## Q:お仕事の内容を教えてください。

農作物をつくるといっても、<mark>営農管理</mark>(作付計画・播種作業・生育管理作業・収穫作業)や<mark>収支管理、資産・備品管理、決算報告、各種手続き</mark>(役所に対する申請・届出・報告、保険・共済加入申請)、雇用管理(服務・給与・保険・税務)など、仕事はさまざま。農業が初めての人も、2~3年すればしっかりと仕事をしていますので、安心してチャレンジしてみてください。

## Q:アピールポイントを3つ教えてください。

- ●国民が毎日必要としている食料を、安心・安全な形で安定的に供給するという意義のある仕事です。自分が植付けた作物が日に日に成長していく様子が目に見えて、やりがいも実感できます。
- ●農業は<mark>地域の環境保全に貢献できる</mark>仕事です。地域住民の方から 感謝されることも多く、やっていて良かったと感じます。
- ●地域に残る祭りや行事など、<mark>農村文化の担い手としても活動</mark>しています。地元の方との交流もあって楽しいですよ。

## Q: どのような社風ですか?

50歳代の生産管理部長を中心に、60~70歳代のベテランまで、 多世代が協働して営農作業を行っています。入社したら、おじいちゃんやお父さんの年代の人から丁寧な指導を受けることができます。 作物が主人公の、自然の中で行う仕事なので、ストレスも少なく、 朝夕のラッシュや夜遅くまでの残業もありません。

## Q: どんな人が向いていると思いますか?

健康でコツコツ積み重ねのできる真面目な人が向いていると思います。口数は少なくても、ゆっくりと人間関係を作っていける環境です。

組合長から ひとこと

農業と地域の環境を守っている私たちと一緒に汗を流し、



代表理事·組合長 猿渡 和憲







1. 小麦畑に生える雑穂を取り除く作業。一つひとつが良い作物を作る大切な工程です。 2. 大豆の収穫は専用のコンパインを使って行います。 3. 田植えも機械を使って行います。 敷地内では免許も要りませんので、少しずつ仕事の中で運転も覚えることができます。 4. 草刈りの作業風景。体力仕事ですが、高齢の先輩もできているので心配無用です。 5. 研修旅行で、世界遺産でもある栃木県の日光山輪王寺へ行きました。